

退職手当等の額の証明書

A 所 属				
B 官職及び氏名		印		
C 生年月日		年 月 日		
D 傅給月額		¥		
E 就職年月日		年 月 日		
F 仮定退職年月日		年 月 日		
G 在職年数		年 月		
H 組合員期間		年 月		
計算の基礎	I 退職手当の額	¥		
	算式			
上記のとおり相違ないことを証明する。 年 月 日 (人事) (給与) 官職 氏名 印 官職 氏名 印				

注：(1) この証明書のA、B、C、E、F及びGの各欄は人事記録(写しを含む。)保管責任者の、Iの欄は各機関又は部隊における給与主任官又はこれに相当する者の証明によるものとする。

(2) 見込退職手当の場合は、この用紙の右上部に見込退職手当と記載すること。

記入例

様式財第4号

退職手当等の額の証明書

A 所 属	○○駐屯地○○隊○○班		
B 官職及び氏名	3曹	共済 太郎	(印)
C 生年月日	昭和 ○○ 年 ○ 月 ○ 日		
D 傅給月額	¥		
E 就職年月日	年 月 日		
F 仮定退職年月日	年 月 日		
G 在職年数	年 月		
H 組合員期間	年 月		
計算の基礎	I 退職手当の額	人事担当者及び給与担当者に提出し、 D以降の欄が全て記入され、かつ最下段において証明を受けた状態で市ヶ谷センターへ送付してください。	
	算式		
上記のとおり相違ないことを証明する。			
年 月 日			
(人事)		(給与)	
官職		官職	
氏名		(印)	

注：(1) この証明書のA、B、C、E、F及びGの各欄は人事記録(写しを含む。)保管責任者の、Iの欄は各機関又は部隊における給与主任官又はこれに相当する者の証明によるものとする。

(2) 見込退職手当の場合は、この用紙の右上部に見込退職手当と記載すること。